

別記様式第2号

令和 7年 6月30日

山形県知事 殿

〒990-8570

住所 山形市松波2-8-1

氏名 山形 太郎

本人調書

1 氏名	山形 太郎		
2 生年月日 (年齢)	S・H 63年 9月10日 (36歳)		
3 出身地 (市区町村名まで)	〇〇県△△市		
3 職歴 (無い場合は最終学歴)	年	月	職歴 (学歴)
	H23	4	〇〇会社(株) 入社
	R6	8	退職
	R7	9	△△製作所 入社
4 従事事業所名	△△製作所		
5 従事している 伝統工芸品等産業名	◇◇		
6 従事事業所への入職 又は個人事業開業の きっかけ	もともと□□を使った製品が好きで、特に△△製作所が作る美しい◇◇を自分自身でも製作したいと考えました。 ◇◇製作所で従業員の募集はしていませんでしたが、◎◎代表に直接お会いして自分の思いをお伝えしたところ、従業員として雇用していただけることになりました。		
7 現在の業務の内容	現在は、◇◇の製造工程のうち××という行程を任せていただいています。××は～を～するもので、◇◇の～の部分に使用するものです。 この行程では～というところが難しいです。		
8 従事している 伝統工芸品等産業の 現況をどう考えるか	◇◇は～という点が～であり、～という点で～だと考えています。 ただし、～という～があり～という課題があるとも考えていますので、この課題の解決に向け～すべきと考えます。		

<p>9 従事している 伝統工芸品等産業の 振興に向けてどの ように取り組むか</p>	<p>前述のとおり～という課題の解決に向け～すべきと考えています。 そのためには～という点に取り組んでいく必要があると考えていま す。</p>
<p>10 自身の将来の目標</p>	<p>短期的な目標として〇〇までに～を～したいと考えています。それ は～だからで、目標達成のためには～を～していく必要があります。 長期的な目標としては、△△までに～を～したいと考えています。 それは～だからで、目標達成のためには～を～していく必要があり ます。</p>

(別紙になっても構いません)

※令和6年度山形県伝統工芸品等産業新規従事者支援奨励金の支給決定者は提出不要。

※現在の住所確認のため、住民票の写しを添付すること。(令和6年度山形県伝統工芸品等産業新規従事者支援奨励金の支給決定者含む)